

東日本大震災・支援ニュース NO8

身近かな方の震災被害者！！（25日の介護懇談会にて）

3月25日の待機者家族会の介護懇談会がありましたが、最初に参加者の方に、関係者の方で今回の震災にあわれた方おられませんか・・・と尋ねたところ、「娘の孫が岩手の大船渡市にある大学を卒業するので娘夫婦がお祝いに行ったがその途中で地震に遭遇した。娘夫婦にも孫にもしばらく連絡がとれず大変心配したが、なんとかみんな身近無事で、連絡もとれホッとした。」「息子の仕事の取引先の事業所が仙台空港の近くにあり、事業所ごと津波にさらわれ、いまもって安否不明になっている」など、あらためて、多くの関係者の方が震災にあっていることを痛感！



第四回目の物資輸送

27日の朝、四回目の物資輸送に3台の車で新潟に向けて走りました。現地の物資も行政などの対応も幅広く行われるようになってきたこともあり、老福連での物資輸送は、一旦、これで止めます。みなさん、ご協力ありがとうございました。

引き続き、救援募金と人的援助（ボランティアなど）を行っていきます。よろしくをお願いします。

医療援助等への人的支援

民医連は、震災があった当初から医療援助への人的支援を行って来ていますが、4月18日からの週に、上荒屋のホーム二階の今宮さんが支援に行くことになりました。まだまだ見通しのたたない現地の深刻な状況、健康に気をつけつつ、支援頑張ってください！！

